

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	井上地域公民館	所在地	大字幸高274番地3	写真	
施設分類	社会教育系施設	所管課	生涯学習推進課		
財産区分	行政財産	延床面積 (m ²)	489.42		
居住誘導区域	都市計画区域外	防災関連施設	該当		
設置根拠	須坂市公民館条例	設置の目的・経緯	社会教育の振興	交通アクセス	すざか市民バス「井上」バス停から徒歩3分
事業内容	貸館・自主事業・地域づくり	貸付の有無	有		
管理運営の状況	直営	委託内容			
備考 (その他特記事項)					

2 建物の状況

階数 (主たる建物)	地上	2	地下	建築面積		延床面積	489.42
構造 (主たる建物)	S造		建築年度 (主たる建物)		1984	築年数 (主たる建物)	40
取得価格	58,080,000		耐震化の状況		新耐震基準施設		
帳簿原価	39,153,600		バリアフリー対応		多目的トイレ		
減価償却累計額	39,153,599		省エネルギーの対応状況		LED化		
老朽化率	100%		施設の劣化状況				

3 施設コスト

単位（千円）

		2022	2023	2024	3年間の平均値
費用	人件費	6,219	6,289	8,621	7,043
	委託料	0	0	0	0
	光熱水費	987	886	1,051	975
	維持補修費	457	538	56	350
	減価償却費	1,057	0	0	352
	指定管理料				#DIV/0!
	その他	354	92	103	183
費用合計		9,074	7,805	9,831	8,903

	利用料等収入	69	82	97	83
収入	国庫補助金等収入				
	その他				
	収入合計	69	82	97	83

収支	-9,005	-7,723	-9,734	-8,821
利用者一人当たりコスト	1.33	0.90	1.06	1.08

修繕履歴	金額		内容	
改修履歴	金額		内容	
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	井上地域公民館	
開館時間	平日	9:00~22:00
	休日	9:00~22:00
休館日	12/29~1/3	
駐車場の有無	有	

	2022	2023	2024	3年間の平均値	平均と2024の比較
年間利用者数	6,800	8,629	9,309	8,246	13%
年間利用可能人数					
利用率					
(参考) 年間目標利用人数					
年間利用回数	606	728	679	671	1%
年間利用可能回数					
稼働率					

公共施設評価結果シート

施設名	施設名称	井上地域公民館
-----	------	---------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
	合計	0	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
(当該施設の経費÷当該施設の利用人数)	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
(市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
利用者の多様性	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
	合計	1	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴	B	1	必要な改修がある程度行われている
	合計	0	

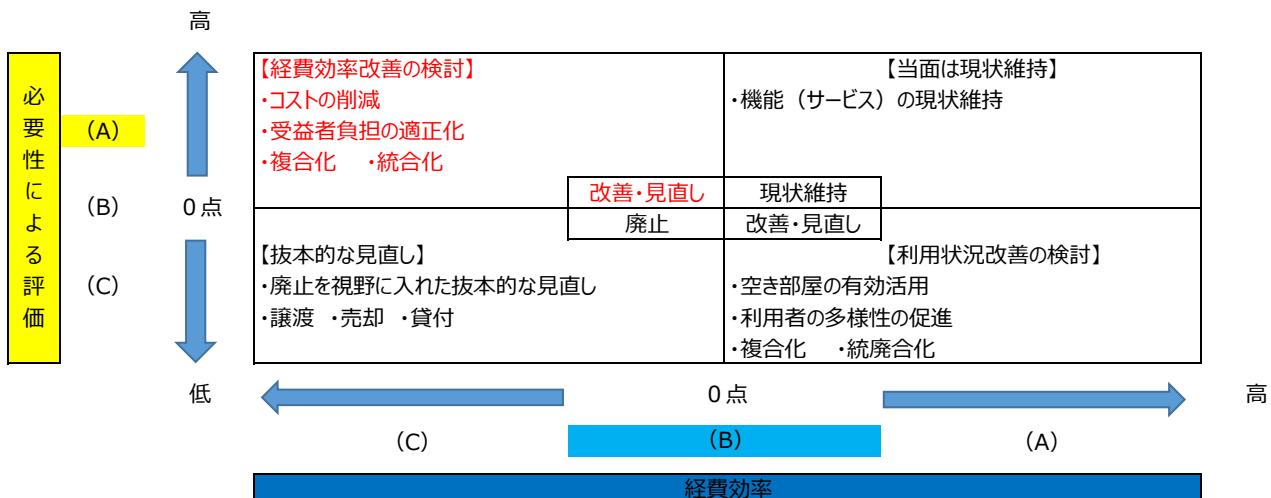
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴（P）	A	2	必要な改修が十分に行われている
	B	1	必要な改修がある程度行われている
	C	-1	必要な改修が十分には行われていない
	D	-2	必要な改修が行われていない

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	0
縦軸	必要性による評価	1
	合計点数	1

【経費効率改善の検討】

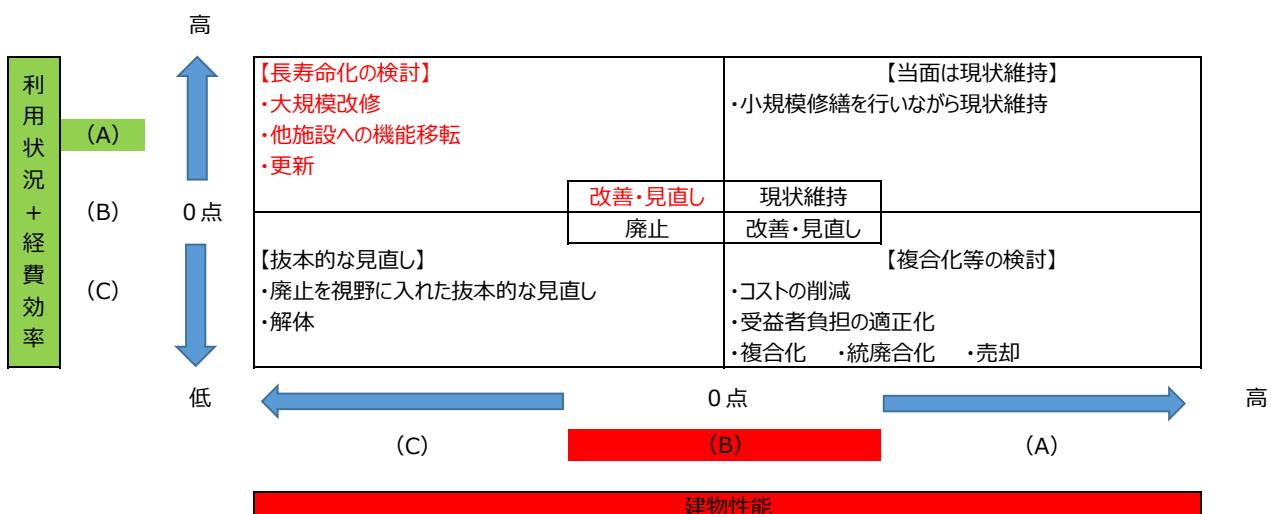


評価	説明
A	評価結果の集計点が、1点以上
B	評価結果の集計点が、0点
C	評価結果の集計点が、-1点以下

3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方向性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	0
縦軸	必要性と経費効率からの評価	1
	合計点数	1

【長寿命化の検討】



評価	説明
A	評価結果の集計点が、1点以上
B	評価結果の集計点が、0点
C	評価結果の集計点が、-1点以下